

令和 5 年 7 月 25 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…小規模多機能ホーム ウェル・アイ
サービス種類…小規模多機能型居宅介護
会議開催日…R5 年 7 月 25 日(火)
開催場所…小規模多機能ホーム ウェル・アイ 2F
出席者

事業所	2 人	利用者	人
利用者家族	人	地域代表者	3 人
松江市職員	人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	人	その他 ()	人

議事

・活動状況報告

登録者数 5 月 24 名 6 月 22 名 7 月 22 名
利用者介護度 5 月 要支援 1…1 名 要支援 2…2 名 要介護 1…7 名 要介護 2…6 名
要介護 3…1 名 要介護 4…4 名 要介護 5…2 名 更新中…1 名
6 月 要支援 1…1 名 要支援 2…2 名 要介護 1…7 名 要介護 2…5 名
要介護 3…1 名 要介護 4…4 名 要介護 5…2 名
7 月 要支援 1…2 名 要支援 2…3 名 要介護 1…7 名 要介護 2…4 名
要介護 3…2 名 要介護 4…3 名 要介護 5…2 名

利用者の移動

- R5.5.26 新規・93 歳男性（申請中）夫婦 2 人暮らし。妻の入院に伴い一人での生活困難。
家族は県外に住む。認知症もありウェルアイで連泊利用。
連泊利用中は穏やかに過ごしていたが急な体重増加や目・下肢の浮腫が目立ち受
診。6/8 入院となる。バルーン留置処置となり入所施設希望。登録解除。
- R5.6.3 登録解除・86 歳女性(介護 1) 自宅で痰が詰まり救急搬送。6/5 入院先で死去。
- R5.7.1 新規・94 歳男性（要支援 1）他グループホーム入居中であったが、介護保険更新
申請で要支援 1 判定となり、急遽ウェルアイの利用となる。連泊中。
- R5.7.6 新規・90 歳女性(介護 2)息子と二人暮らし。認知症状の進行が見られ利用。
7/8 自宅で体調不良みられ救急搬送。脱水の診断。今後在宅での介護は難しいと家族
の判断。契約解除の希望あり。
- R5.7.13 移動 90 歳女性(介護 4) R4.11 月～退院後からウェルアイで連泊。独居の為
ウェルアイジュジュへ入所。
- R5.7.14 新規 94 歳女性(要支援 2) 息子と 2 人暮らし。2/w デイサービス利用。

R.5.7.22 新規・87歳女性(介護1) 娘夫婦と敷地内に暮らす。日中独り。現在入院中だが退院後、そのままウエルアイで連泊予定。

利用者様状況

- ・67歳女性(介護1) 利用希望があり、家族と面談し契約を交わすも初回利用断念。過去にもデイサービス利用の利用を試みるも本人が拒否。利用の理解や自分の病識が無く受診の拒否や被害妄想や認知症の進行が増す状況。後に、ご主人から利用断念の連絡があった

行事活動

- ・5月 ドライブ(八雲の意宇川のこいのぼり) 近所へ散歩
- ・6月 運動会 (午後・布レース、棒サッカー、物送り競技)
- ・西瓜割り
- ・レクリエーション(体操,言葉遊び,棒体操,トランプ,カルタ,射的風船バレー,物送り,ボーリング,叩いて被ってジャンケンポン,ボール回し,玉入れ,リハビリヨガ,スリッパ飛ばし,輪投げ,歌カラオケ,サイコロゲーム,リズム体操,紙コップ遊び,しりとり,馬蹄投げ)
- ・間違い探し,折り紙,ウェス切り,新聞折り,習字,水彩画,花火絵作り,写経
- ・蒸しパン,プリン,ドラ焼き,コロコロ焼き作り,タケノコ皮むき,豆の皮むき,番茶詰め
- ・散髪 5月3名、6月8名希望
- ・誕生会 5月1名、6月2名

事案・ヒヤリ報告

- ・82歳女性 7:45分頃、ホールの椅子から立ち上がり歩き始めた際に転倒。朝食後の食器拭きをお願いしようと声を職員がかける。本人が立ち上がり歩き始めようとした所歩行器の脚に引っ掛かり右側を下に転倒。転倒している状態で状態を確認。右膝の痛みの訴え。確認すると右膝に擦過傷を確認。バイタル測定行う。大腿部・膝を動かしてもらっても痛み訴えなし。立位時、歩行時ともに痛み訴えなし。
→本人が歩行器に足を引っ掛けることを予測できず。使用して頂くために隣に置いていたが、本人の使用する意識がなく避けるように動かれたので、かえって障害になってしまった。歩行器のない状態で歩かれる状況は十分に考えられるため、見守りを行う。

その他

- ・食中毒(O157)感染症の予防対策の徹底
- ・面会について(引き続き、短時間で事前連絡を行って頂く)
- ・脱水症に注意する(水分補給の促しの工夫をしっかりと)

意見交換

・水分補給について…自分達も他人事のように思えない。家屋に居ても水分を摂取していないと感じる事がある。特に高齢者の方への配慮は欠かせないし水分摂取の工夫の課題も出てくるだろう。

→利用者様によってはトイレに行くことを気にされ、水分を控える方もいらっしゃる状況。水分の摂り方を工夫し(塩気のあるお菓子等)声掛けを行うよう職員間で工夫している。

・行事のスイカ割り…誤嚥性の危険はないか？

→利用者様の食事形態に合わせ誤嚥が無いよう隣で見守りや介助を徹底している。

・レクリエーション、活動の時間は設けているのか？

→午前の朝の朝礼後から昼食前までの時間や 15 時の飲茶後に設けている。

次回 R5 年 9 月 25 日 開催。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○